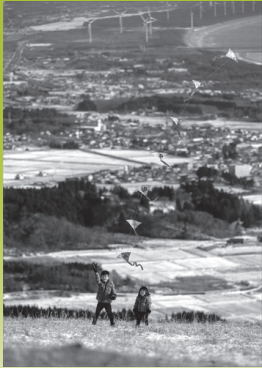




写真の日 記念写真展

2023

第19回公募作品募集



外務大臣賞2022 ©木村 秀吾
※実際の作品はカラーです

感動発信! 感動共有!

6月1日は「写真の日」

言葉では言い尽くせないシーンも
写真なら伝えられます。
撮影技術より写す人の心が
感じられる作品を期待しています。



環境大臣賞2022 ©吉野 敬子
※実際の作品はカラーです

- **テーマ** 自由
- **応募資格** 日本在住の方ならどなたでも
- **受付期間** 2023年1月10日(火)~2月27日(月)
- **選考委員** 岡本 洋子、小林 紀晴、(公社)日本写真協会
(50音順・敬称略)

- **入賞作品展**
東京展 / 地域巡回展 検討中

● 最新情報は当協会のHP (<http://www.psj.or.jp>) でご確認ください。
なお、HPでは、2005~2022の上位入賞作品をご覧いただけます。

● 賞

最優秀賞(大臣賞予定)	2名	賞金10万円、特製賞状、特別賞品*1
優 秀 賞	10名	賞金2万円、特製賞状
奨 励 賞	10名	商品券5千円、特製賞状、賞品*2
協賛会社賞	40名	特製賞状、協賛会社賞品
入 選	60名	特製賞状、賞品

*1: YUKI TORII提供 *2: 久里洋ニオリジナルトレーシー(予定)



岡本 洋子
(公社)日本写真協会会員

東邦大学理学部生物学科を卒業。12年間の会社勤務の後、日本写真芸術専門学校にて写真を学ぶ。卒業後は秋山庄太郎氏のアシスタントを務め、独立後フリーへ。現在、花や植物、風景を主に撮影。各種撮影会や写真教室講師を務める。著書にご近所事のススメ・2015/2/13・日本カメラ社(共著)、今すぐ使えるかんたんminiFUJIFILMX-T10基本&応用撮影ガイド・技術評論社・2015/12/9(共著)、デジタル一眼構図テクニック辞典101+・(株)インプレス・2017/1/27(共著)他

2022年4月よりフジフィルムスクエア企画写真展“心模様、花もよう”東京、大阪、名古屋、札幌巡回中
富士フィルム アカデミーX講師、ニコンレτζ講師
女子美術大学非常勤講師
日本自然科学写真協会会員(SSP)
東京農業大学グリーンアカデミー 植物写真講師



小林 紀晴
(公社)日本写真協会会員

1968年長野県生まれ。東京工芸大学短期大学部写真技術科卒業。新聞社カメラマンを経て1991年独立。アジアを多く旅して作品を制作する。近年は日本国内の祭祀をめぐる、故郷である諏訪地方でも撮影を行っている。写真集・著書に『ニッポンの奇祭』『見知らぬ記憶』『愛のかたち』『まばゆい残像』『孵化する夜の啼き声』『写真はわからない』など多数。1997年 写真集『DAYS ASIA』で日本写真協会新人賞、2013年 写真展『遠くから来た舟』で第22回林忠彦賞を受賞。初監督映画作品『トオイと正人』でBangkok International Documentary Awards 2021(新人監督賞)、東京ドキュメンタリー映画祭2021ほか入賞。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。

● 協賛会社(前年度/順不同)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 阿智村(長野県) | (株)ドリーム |
| エプソン販売(株) | にかほ市(秋田県) |
| OMデジタルソリューションズ(株) | (株)ニコンイメージングジャパン |
| キヤノンマーケティングジャパン(株) | (株)日本写真企画/フォトコン |
| グローバルソリューションサービス(株) | (一社)日本写真文化協会 |
| イストテクニカルサービス部 | ハクバ写真産業(株) |
| granne design | (株)ハレおすぎインターナショナル |
| (株)ケンコートキナー | (株)風景写真出版/風景写真 |
| 小諸市(長野県) | 富士フィルムイメージングシステムズ(株) |
| サンディスク(株) | マルマン(株)/キャンソン |
| ジェットグラフ(株) | (株)モンベル |
| 「写真文化首都」北海道写真の町東川町 | (株)山田屋写真用品 |
| ソニー(株) | (株)ワン・パブリッシング/CAPA |
| ダイヤミック(株) | タイ国政府観光庁 |
| (株)デューク | リスト・ハンガリー文化センター |
| 大豊和紙工業(株)/伊勢和紙 | |

● 特別協賛 YUKI TORII

● 特別協力 久里洋ニ/東レ(予定)

「写真の日」記念写真展(第19回)は、6月1日「写真の日」を記念して、写真の楽しさや記録の大切さを広める写真展です。

下記の応募規定に従い、奮ってご応募ください。

応募規定と応募方法

■テーマ

◎風景、動物、花、旅、家族、行事、スポーツ、乗物、ペットなど作品のテーマは「自由」です。

■応募作品

◎応募者本人が撮影した「未発表の単写真プリント(一枚でテーマが完結する写真)」に限ります。

◎過去に他のコンテストで入賞／入選した写真および同時期に連続撮影した別の類似写真、他のコンテストに、応募中または応募予定の写真は応募できません。

◎販売目的のない個人的写真集、個人的なWebサイトやSNSなどに掲載した写真、審査のない写真展(写真クラブの合同写真展など)出品写真の応募はできません。

◎作品の用紙サイズは、「A4、六切、ワイド六切の3種限定」です。
四切、A3など、規程サイズ外の作品は失格となります。

◎被写体が人物や特定建造物の場合は、肖像権の侵害にならないよう十分に留意してください。

◎著作権は作者にあります。

◎入賞・入選作品の使用権は2年間、主催者にあります。

■応募方法

◎一人何点でも応募できます。但し、賞は一人一賞です。

◎応募作品の送付は、折れ・傷・接着などの破損が生じないように丁寧に梱包し、郵送または宅配便にてお願いします。郵送の場合は、タイトル票右下端部の宛名ラベルを切り取ってご利用ください。なお、送付中の事故・破損などの責任は負いかねます。

◎規定のタイトル票に、タイトル・撮影地・氏名を明記し、作品一点ごとに貼付(タイトル票のつけ方参照)してください。

◎選考料は、応募作品一点につき、**20才以上の方は1,500円、20才未満の方は1,000円**です。

◎応募作品点数分の選考料を「ゆうちょ銀行の普通為替証書」で同封、または下記「ゆうちょ銀行口座」に振り込みしてください。

[銀行名] ゆうちょ銀行
[店名] 〇一八店(ゼロイチハチ店)
[店番] 018
[種目] 普通
[口座番号] 7301051
[口座名] 公益社団法人 日本写真協会

■応募受付・宛先

◎郵送・宅配便:2023年1月10日(火)~2月27日(月)消印有効

〒102-0082東京都千代田区一番町25JCIIビル4階
公益社団法人 日本写真協会 内
「東京写真月間2023」実行委員会
TEL.03(5276)3585 FAX.03(5276)3586

選考審査と結果のお知らせ

■選考委員

◎岡本洋子、小林紀晴、(公社)日本写真協会(50音順・敬称略)

■選考結果のお知らせ

◎入賞・入選された方には、「東京写真月間2023」実行委員会から、文書で直接お知らせします。(4月上旬予定)

• 惜しくも選外になられた方へは、応募作品の返却をもってお知らせに代えさせていただきます。

• 最優秀賞、優秀賞、奨励賞に入賞された作品については展示用プリント作成のため、デジタルデータあるいは原板フィルムの提出をお願いします。

◎選考結果発表後、下記に該当した場合は失格とします。

- 二重応募や規定に反する作品と判明した場合
- デジタルデータ、原板フィルムの提出がない場合

■賞・賞数・賞金・賞品

- 表面の表をご覧ください。

入賞作品展・表彰式

■東京展／地域巡回展／表彰式 ※検討中

作品の返却

◎応募作品はすべて主催者負担で返却します。

• 選外の作品は、選考後2カ月以内に郵送あるいは宅配便にて返却します。

• 入賞入選された方の全ての応募作品は巡回展終了後に返却いたします。

• 郵送、宅配中の事故、破損などの責任は負いかねます。

作品掲載、応募者情報の取り扱いについて

◎最優秀賞・優秀賞・奨励賞の原板がフィルムの場合は、2年間お預かりした後に返却いたします。

デジタルデータについては返却いたしません。

○入賞・入選作品は、当協会が関与する展覧会および、「東京写真月間」の関連印刷物、新聞、雑誌などの媒体で使用されます。

○応募に関する個人情報(公社)日本写真協会が管理し、選考結果通知、作品返却のご連絡などに使用させていただきます。なお、入賞・入選者氏名や都道府県名は、選考発表、写真展展示作品、ホームページおよび当協会が関与する展覧会、印刷物などに掲出させていただきます。

その他

○本応募規定、応募受付リストやタイトル票は、下記のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.psj.or.jp>

◎ホームページでは、以下の情報もご確認いただけます。

- 写真の日記念写真展2005~2022の上位入賞作品の写真および全入賞者一覧、日本写真協会とその活動内容、最新のトピックスなど。